

平成28年度
(公財) 千葉県下水道公社における

「普及啓発活動」の取組み

平成29年4月
公益財団法人 千葉県下水道公社

H28（公財）千葉県下水道公社における『普及啓発活動』

はじめに・・・

（公財）千葉県下水道公社では、良好な水環境の創造に重要な役割を果たす『下水道』を通して、循環する資源である水の性質や家庭でできる水循環対策の啓発などを行い、水への意識を高める活動を行っています。ここでは、平成28年度に実施した「普及啓発活動」を報告します。

普及啓発活動の内容

下水道知識の普及啓発

- 1) 処理場見学
- 2) 親子下水道教室（施設見学会）の開催
- 3) 下水道教室の開催
- 4) 各種イベントへの参画
- 5) 「下水道の日」における各種事業の実施
- 6) パネル・ビデオ及び専門図書の貸出し
- 7) 広報紙及びパンフレットの発行

下水道技術者の養成

- 1) 研修会の開催
- 2) 市町村研修生の受入れ
- 3) 課題等の意見交換

下水道技術の調査研究

- 1) 下水道技術全般に関する調査研究

下水道知識の普及啓発



処理場見学

流域処理場にて見学者の受付・説明を実施しました。

見学者数 H28年度 919人

- 職員の説明やビデオを見た後、施設見学を行いました。水処理のしくみを理解することができます。

親子下水道教室（施設見学会）

処理場周辺の小学生と保護者を対象に見学会を実施しました。

- ・江戸川第二終末処理場（平成28年8月6日実施）
参加者143人 57家族
- ・花見川第二終末処理場（平成28年11月26日実施）
参加者 58人 22家族
- 夏休みの自由研究や自宅での復習できる実験研究資料及び水質検査剤を配付しました。



出張下水道教室の開催



- ・21の小学校で39授業1,425人に授業しました。
- ・小学校4年生の授業の一環として活用してもらい、下水道の役割や、必要性・重要性について学んでもらいました。
- ・特に水質実験では、児童自らが実験を行うため、関心を持って授業に参加していました。
 - 今年度は、千葉市、市川市、佐倉市、習志野市、四街道市、市原市、八千代市、茂原市の小学校にお世話になりました。実施した小学校の児童や先生方から、お礼の書かれた感想文をいただきました。

各種イベントへの参画

- ・流山市上下水道展 6月5日(日) クイズ参加者327人
- ・花と緑のフェスティバル 10月15日(土) クイズ参加者292人
- ・印旛沼流域環境・体験フェア 10月29日(土) クイズ参加者119人

■各種イベント等に、下水道啓発ブースを出展。パネルによる「下水道クイズ」で楽しく下水道を学んでいただきました。



下水道の日における各種事業①

・横断幕の設置

■今年度も、県内6箇所(浦安駅前歩道橋、西千葉駅前歩道橋等)に下水道啓発の横断幕を設置し啓発しました。
来年度以降も、設置数・設置箇所等を工夫していきたく考えています。

下水道の日における各種事業②

・千葉日報への掲載

■9月10日に下水道の日に関する広報を掲載。
当会社の「出張下水道教室」の紹介記事も掲載されました。

・PRポスターの配布・掲示

■9月10日の下水道の日にあわせて、PRポスターを作成。
公共交通機関や市町村等関係公共機関へ配付・掲示し下水道の日や下水道の正しい使い方についてPRしました。
また、市町村の下水道担当課へ下水道啓発品を併せて無料配布しました。
※公共交通機関 1,082枚 市町村等関係公共機関 877枚
総数1,959枚を県内に配付・掲示しました。



下水道の日における各種事業③



・bay fmによる啓発

- 9月9日及び10日に、bayfm 生放送中に、人気DJにより生CM放送を実施。(60秒間×4番組)
- ・POWER BAY MORNING 9月9日 7:40
- ・The BAY☆LINE 9月9日 17:20
- ・TOKYO GAS CURIOUS HAMAJI 9月10日 11:00
- ・COUNTDOWN RADIO 9月10日 14:15

下水道の日における各種事業④

・大型スクリーンによる啓発

■下水道公社制作動画「下水道のしくみ」を大型スクリーン(海浜幕張駅前)で放映しました。
下水道の日に合わせて、9月4日から10日にかけて、224回放映しました。
幕張メッセやQVC マリンフィールドなど、海浜幕張を訪れる多数の方々にPRしました。



下水道の日における各種事業⑤

・フリーペーパーによる啓発

■フリーペーパーの「地域新聞」8月26日号から9月9日号にかけて、下水道の日に関する記事を掲載しました。県北西部の世帯（約154万世帯）に配付し、下水道をPRしました。

※新聞を購読していない世帯にも配付することで、老若男女問わず多数の住民にPRすることを目的としています。



パネル、ビデオ等の貸出し

・パネル・ビデオの貸出し

■パネル・ビデオの貸出し等3件

(千葉県、市川市、君津富津広域下水道組合)。

パネルの貸出しだけでなく、ビデオの貸し出しも行っていきます。パネルについては、市町村等で開催されるイベント等においての活用に適しています。

広報紙及びパンフレットの発行

・広報紙「きらら」年2回発行

■「きらら」No48を11月に、No49を3月に発行。

・下水道児童用副読本「下水道を学ぼう。」

■小学校中学年用の「下水道児童用副読本」について、5市組合から約計1万7千部の依頼を受け配布しました。また、DVDデータを使用し授業を行ってもらうため、購入していただいた5市組合の小学校数分のDVDを提供しました。

今後も、県内市町村の担当課と協力し、環境学習の観点から普及啓発を行っていきます。



下水道技術者の養成

研修会の開催等

・下水道担当職員講習会の開催

■市町村職員の技術の向上を図るため、1月26日に「下水道担当職員講習会」を開催しました。今年度は、事前の市町村へのアンケートにより希望のあったテーマを設定し、日本下水道事業団研修センターから講師をお招きして、33団体87名の下水道担当職員に参加をいただきました。

〈演題〉・アセットマネジメントの基礎とストックマネジメント支援制度の概要について



研修生の受け入れ

■技術者養成の一環とし、市町村研修生の受け入れを行っています。今年度も市町村に対して、研修生の業務内容を明らかにし、短期間の研修も相談により受け入れ可能な旨を追加し募集しましたが、市町村からの研修希望はありませんでした。当事業は、流域処理場での維持管理や履行確認、下水道施設建設工事や修繕工事の設計積算・施工管理を公社職員と一緒にいき、下水道知識や技術に関するノウハウの習得を目的としており、市町村の方々には貴重な機会となるため、今後も募集を継続していきます。



・下水道事業に係る課題等の意見交換

■市町村下水道担当職員が、業務における課題や疑問、他市に聞きたい状況や考え方等を下水道公社が取りまとめ役となり、情報交換・意見交換する場を設けています。今年度は18の市町村から30の提案課題が上げられ、県内市町村で意見・情報の交換をすることができました。

下水道技術の調査研究

下水道技術全般に関する調査研究

・調査・研究

■下水道技術の向上を図るため、下水道技術全般に関する調査研究を行っています。

研究名称：超省エネ型ハイブリッド下水処理システムの実証

期 間：平成28年1月～平成29年10月（予定）

（当公社と、千葉県、東京理科大学、三機工業㈱との共同研究です。）

公益財団法人 千葉県下水道公社

本 社 〒261-0012 千葉市美浜区磯辺8丁目24番1号
 総務部 TEL 043-278-1631
 施設管理部 TEL 043-278-4930
 建設部 TEL 043-278-4931
 FAX 043-277-9657

花見川処理場 〒261-0012 千葉市美浜区磯辺8丁目24番1号
 TEL 043-278-4930 FAX 043-277-9657

花見川第二処理場 〒261-0024 千葉市美浜区豊砂7番
 TEL 043-296-0245 FAX 043-296-0250

手賀沼処理場 〒270-1106 我孫子市相島新田85番5号
 TEL 04-7189-3831 FAX 04-7189-4303

江戸川処理場 〒272-0137 市川市福栄4丁目32番2号
 TEL 047-397-1331 FAX 047-395-2745

ホームページ <http://www.chiba-gesui.or.jp/>

